様式第９号（第９第１項関係）

公の施設の管理運営業務に係る指定管理者の自己評価及び担当課評価

１　基本情報

市担当課記載欄	指定管理者記載欄

施設名	天童市立図書館	
施設の設置目的	市民の教養及び文化の向上に寄与する。	
指定管理者の名称	公益財団法人　天童市文化・スポーツ振興事業団	
選定方法及び指定期間	公募・(非公募)による選定	指定期間　令和５年４月１日～令和８年３月３１日（３年間）
管理運営上の目標（管理運営上の指定管理者の具体的目標）	指標名	市民のための生涯学習事業の実施及び読書推進
	指標設定の趣旨	読書推進事業により利用者数を増加する
	今年度の目標値	年間利用者数　55,000人

２　利用状況

利用状況等の推移		令和５年	令和６年	令和７年	
	入館者数(R7は9月末までの実績)	116,063	119,930	59,015	
	利用者数	55,837	54,997	42,234	
	総貸出冊数	249,809	243,405	182,970	
	リクエスト件数	8,607	9,798	7,004	

※図書館リノベーション工事のため令和７年９月末で休館。１１月から仮設図書館開設。

３　管理経費等

単位：千円

指定管理者の収支状況　令和７年度	計画		実績	
	〈収　入〉		〈収　入〉	
	指定管理料	65,708	指定管理料	61,459
	事業収入（委託分）		事業収入（委託分）	
	その他	72	その他	2,089
	合計	65,780	合計	63,548
	〈支　出〉		〈支　出〉	
	人件費	39,083	人件費	39,456
	維持管理経費	19,549	維持管理経費	15,438
	事業等経費	457	事業等経費	425
	その他	6,691	その他	8,229
	合計	65,780	合計	63,548
	〈収支差〉		〈収支差〉	
	〈収入〉－〈支出〉	0	〈収入〉－〈支出〉	0

単位：千円

管理運営に係る実質経費		令和５年	令和６年	令和７年	
	市の収入	11	9	0	
	（うち使用料収入）	11	9	0	
	市の支出	65,206	65,649	61,459	
	（うち指定管理料）	65,206	65,649	61,459	
	収入－支出	▲ 65,195	▲ 65,640	▲ 61,459	

4　業務評価

評価項目		具体的内容	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	特記事項
管理体制に関する項目	維持管理業務の実施状況	施設内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保っているか。	B	仕様書に基づき、日常清掃・定期清掃を実施している。	B	
		保守点検等は、協定書・業務仕様書に基づき適正に履行されているか。	B	各保守点検は業務委託を行い、仮設図書館では日常的に点検を行っている。	B	
		備品等は台帳を整備し適切に管理しているか。	B	備品台帳を基に照合を行っている。	B	
		修繕業務は、市と協議しながら適切に実施しているか。	B	仕様書に基づき優先順位を協議しながら実施している。	B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	事務室内節電、再生紙使用、コピー用紙再利用、植物設置などに努め配慮している。	B	
	職員配置等の実施体制	職員、人員の適正な配置がとられているか。	B	仕様書に基づく人的配置を行っている。	B	
		職員の研修、啓発等を実施しているか。	B	外部研修への派遣や、朝礼・記録回覧・ﾃﾞｰﾀ掲示板等で啓発している。	B	
		管理に当たって必要な資格を有する者を適正に配置しているか。	B	司書有資格者6人を配置して対応している。	A	仕様書を上回る司書資格者を雇用し業務に当たっている。
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	マニュアルを作成し、適切に整備している。	B	
		避難訓練等は実施しているか。	B	年1回、市消防本部の指導による避難訓練に参加している。	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況	サービス向上や利用者増加に向けた取組を行っているか。	A	レファレンスの他、観光客への施設案内など積極的に行っている。	A	観光客や他施設利用者に対しても丁寧かつ誠実に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映させる仕組みを確立しているか。	B	仮設図書館では、カウンターでできる限り要望に対応している。	B	
		苦情、トラブルに対し、適切、迅速に対応しているか。	B	苦情処理票等を作成して館内で情報を共有し、生涯学習課と協議しながら適切に対応している。	A	仮設図書館の限られたスペースの中でも利用状況を見ながら適切に声がけするなど苦情トラブルを未然に防いでいる。
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限したりしている事例がないか。	B	図書館の倫理に基づき、来館者に対し公平に対応している。	A	利用を制限するのではなく、受け入れられるよう工夫をしながら対応している。
	事業等の実施状況	事業を計画どおり実施しているか。	B	市リノベーション事業への協力を行っている。	B	
		施設の設置目的を達成するため効果的な事業展開をしているか。（自主企画事業を含む）	B	限られたスペース内で、特集展示による資料紹介、リユース市を行っている。	A	他施設の貸室などを利用しながら読み聞かせ会などを継続し読書の推進に努めている。
	個人情報保護・情報公開への	各種申請書類等は適切に保管しているか。	B	登録内容の再確認を行い保管している。	B	
		利用者情報などの個人データは適切に管理しているか。	B	個人データについては漏洩することが無いよう配慮している。	B	

	公開への取組み	ホームページや広報誌等で情報提供を積極的に行っているか。	B	市報、市ﾒｰﾙ配信ｻｰﾋﾞｽ、HP、図書館だより、五館つうしん、掲示ｺｰﾅｰ、ﾏｽﾒﾃﾞｨｱ等を積極的に活用している。	B	
	収支の状況	収支計画に基づき適正に運営しているか。	B	収支は月ごとに執行を確認している。	B	
		経理処理は適正に行っているか。	B	適切に行い、年1回行政監査を受けている。	B	

施設担当課総評	図書館のリノベーション工事に伴い、休館に向けた準備や仮設図書館への引越し作業、仮設図書館の運営など、例年にはない業務が発生した年ではあったが、これまでの経験を生かし、滞りなく業務を実施している。また、読み聞かせ会や読書感想画展などの事業についても、他施設の貸室を利用しながら実施し、読書活動の推進に努めている。さらに、本来の業務には無い観光客等への施設案内なども真摯に対応しており、協定書・業務仕様書等の水準を十分に満たしている。

評価欄の記号の意味
「A」:協定書・業務仕様書等の水準を上回っている。「B」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしている。「C」:協定書・業務仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。「ー」:当該項目での評価対象外。

５　指定管理者による利用者アンケートの概要

実施の有無	主な回答内容	
有 （無）		

アンケートの集計結果等を適宜添付すること。

６　改善指摘事項

市からの指摘事項	指定管理者が行った措置
（　年　月　日）	（　年　月　日）